

やんちゃな子どもは身近にいますか。

文部科学省 特別選定

厚生労働省 推薦

環境省 推薦

青少年育成国民会議 推薦

全国知事会 後援

全国市長会 後援

日本PTA全国協議会 特別推薦

森の学校



題字 河合雅雄 画 小嶋悠司

原作 河合雅雄 著「少年動物誌」 福音館書店刊
西垣吉春 監督作品

お父さん「子どもは一つおぼえ、二つおぼえて大人になっていくんだよ」

お母さん「おばあちゃんの命はお父さんに、そしておまえにつながっているんだよ」

あなたはどんなお父さん？どんなお母さん？



雪代敬子



三浦春馬



神崎 愛



篠田三郎



企画・製作 森の学校製作委員会

協力
電気事業連合会
関西電力㈱
東京電力㈱
トヨタ自動車㈱
PHP研究所
国際ソノチミスト六甲
国際ソノチミスト京都―桃華
高砂電産グループ
岡山養蜂場
生活協同組合コープシズベ
森永製菓㈱
シライ電子工業㈱
フジパン㈱
丹平製菓㈱
㈱ふくや
大阪科学読み物研究会
少年動物誌を愛読する会
公文教育研究会

◎後援
財団法人丹波の森協会
篠山市・柏原町・山南町・水上町・
青垣町・春日町・市島町
㈱関西経済連合会
大阪商工会議所
日本青年会議所
㈱日本歯科医師会
㈱日本学校歯科医師会
㈱国土緑化推進機構
全国緑の少年団連盟
MORI MORI ネットワーク
㈱福音館書店
共同通信社

こどもの自然はどこへ行った？

あらすじ

昭和10年代初頭の丹波篠山。静かな城下町には、群れをなして遊ぶ子どもたちの歓声が今日も響く。彼等は、町の人々にあちこちで叱られながらも、性懲りもなくヤンチャや悪戯に明け暮れる。

ガキ大将、雅雄は歯科医河合家の息子で、男ばかり六人兄弟の三男坊。とびきり腕白な雅雄には意外な一面があった。しばしば発熱し、学校を一月も二月も休んでしまう。久し振りに登校しても、勉強はさっぱり分らず、成績のよい他の兄弟たちへの劣等感が増すばかりで、見舞いに来てくれた祖母さとも悪態をついてしまう。そんな苛立った雅雄の心を癒してくれるのは、いつも篠山の自然だ。

ある日、東京から美代子という少女が転校してきた。蛙や虫を怖がる都会育ちの美代子は、女の子の仲間から孤立し、疎外された存在。だが、雅雄と自然の中で遊ぶことによって心を開いていく。



秋のある日、雅雄の仲間の中で一番弱くてとろいヒコヤんが、隣村の宿敵勝久たちに苛められる。雅雄は一騎討ちで憲兵隊長の息子である勝久を負かすが、親たちは雅雄の両親を責める。

噂を聞いて駆けつけたさとの取り成して親たちの興奮も静まるが、雅雄は事情も分からずに皆に頭を下げ、丸く治めようとするさとに反発し、罵詈雑言を浴びせかける。

晩秋さとが倒れた。雅雄が駆け付けた時には、さとはすでに事切れていた。一言もおばあちゃんに謝れなかった雅雄は落ち込む。しかし、その背後に立つ母は優しく語りかける。



演奏 カベラ・St.ペテルブルグ交響楽団
製作協力 (株)パブリックセンター
東映(株)京都撮影所
(2002年/カラー/ビスタサイズ/ステレオ/103分)
配給 森の学校上映委員会

神崎 愛

三浦春馬

小峰玲奈

小谷 力

島木讓二

レグジー長作

谷口高史

みやなおこ

織本順吉

日向明子

浅利香津代

雪代敬子

篠田三郎

製作

端 信行

守実 淳

企画・監督

西垣吉春

エグゼクティブ

プロデューサー

萩野 宏

鈴木豊司

プロデューサー

豊島 泉

山田裕司

脚本

片岡昭義

西垣吉春

山口セツ

撮影

坂根省三

美術

秋好泰海

極並浩史

照明

安藤清人

録音

四方裕幸

編集

三宅 弘

音楽

藤家溪子

こどもは群れる

河合 雅雄

夏の川原には人影がみえず、がらんとして淋しい。秋のたんぼの土手には柿がたわわに実ったまま、誰も手をつけないまま熟し落ちるにまかされたまま。川で群れ、水遊びに興じていた子どもたち、柿の木に登り、秋の陽光にほっぺを輝かせて山猿のように柿をほおぼっていた子どもたちは、どこへ行ってしまったのだろうか。

こどもの自然ばなれがはげしい。蝉とりや魚とりに夢中になり、野を駆け、木に登り群れて遊びほうける「こどもの自然」をとり戻したい。こどもの生き生きとした命を育み、命の大切さを楽しみこませる自然の中での楽しい遊びの世界を、この映画を通して知っていただけたらうれしい。



あなたは映画の中で何匹の生き物を

見つけられますか？

あなたは何種類の鳥の声を聞き分けられますか？



©http://www.kyoto-bunkamura.co.jp/morinogakko 森の学校上映委員会 TEL075-200-9799 FAX075-881-6903

2023.6.24(土)2回上映/10:00、14:00

越前市文化センター 大ホール

入場料：一般 / 1,500 円、大学生以下 / 800 円

主催：公益財団法人越前市文化振興・施設管理事業団 お問合せ：0778-23-5057

後援：越前市教育委員会、越前市文化協議会、福井新聞社、FBC、福井テレビ、FM 福井、月刊 URALA、丹南ケーブルテレビ、たんなん FM79.1MHz

プレイガイド

武生楽市、パリオ、ベル
ローソンチケットLコード：54955
越前市いまだて芸術館
越前市文化センター



日本芸術文化振興会
映画芸術振興事業